

# 平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名				担当部課 スポーツ振興課	部課コード	810400		2998 - 9248
事業コード	屋内体育施設管理運営事業				グループ	スポーツ施設管理		
810406	開始年度 昭和 51 年度 終了年度 年度							

事業の概要	事業の種別	自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加	根拠法令			
	分野別計画・指針	所沢市スポーツ推進計画			スポーツ基本法、所沢市体育施設設置及び管理条例			
	関連・類似事業	屋外体育施設管理運営事業、市民プール管理運営事業						
	総合計画の体系	章 教育・文化・スポーツ	節 スポーツ振興	基本方針	スポーツ施設の整備・充実			
	事業開始の背景	市民の余暇の拡大に伴いその活用を図り、また健康増進に寄与するため、市民が快適に施設を利用することができるよう設置し、運営を開始した。						

事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	スポーツ、レクリエーションの場として体育施設を利用に供し、広く利用者の健康増進、余暇の活用に寄与する。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)				対象数	単位	平成 26 年度	37,082 人
	公共施設利用登録者						平成 27 年度	12,400 人
	事業の具体的な内容及び実施方法							
施設の利用については、あらかじめ公共施設利用者登録を行い、予約システムを利用して予約申込みし、利用する。 対象:屋内体育施設7箇所、使用料:200円~9,600円(大人2時間) 利用者が安全に、使いやすく、快適に利用できるよう施設の整備、維持管理を行う。(受付業務・施設の修繕・事業用物品の購入、点検・施設用地購入・改修工事等)								

経費	会計種別	一般会計	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)	
	予算現額		208,372	209,707	205,751	
	決算(見込み含む)		208,673	193,682		
	(非常勤特別職員) (臨時の任用職員)	( 0.00 人 ) ( 6.00 人 ) ( 0.00 人 ) ( 6.00 人 )				
	正規職員人件費	1.03 人	8,983	1.36 人	11,778	
	事業費合計		217,656		205,460	
	財源内訳	一般財源	217,656		205,460	205,751
		国・県支出金				
	その他( )					

実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	施設利用件数	利用件数	件	95,104	97,397	98,000	99,000
		施設利用人件数	利用人件数		558,633	545,030	550,000	560,000
		施設使用料収入	使用料収入額		千円	82,269	89,071	90,000

成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	施設稼働率	利用件数 ÷ 利用可能件数 × 100	% 目標値	70	70	70	70
					実績	67	68	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」 <input type="checkbox"/> 「実績」 <input type="checkbox"/> 拡大図る <input type="checkbox"/> 縮小図る
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています			% 達成率	95	97	どちらかをチェックしてください	

改善点	(1) 平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2) 平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析			
	視覚障害者が利用しやすくなるよう、トレーニングルームの機器の一部に点字による表示を行った。			平成26年度と比較して、利用件数は伸びたが、平日の利用件数が少なかつたりしたため、目標した件数に到達しなかったことから施設稼働率が目標値を下回った。			

評価	評価	△ 繼続 □ 終了	事業実施方法 (複数選択可)	□ 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 改善・ <input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input checked="" type="checkbox"/> 効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	利用種目で使用状況により施設を破損する場合があるかの検討を要するものがあり、実証を行って利用できるかを検討する。		
	方向性	次年度予算	□ 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状 維持	理由	施設を安全・快適に利用してもらうために、施設の維持管理を行う。			
					(1) 平成 28 年度に取り組んでいる状況			
					施設が経年劣化しているため、必要な修繕を隨時実施している。			
評価日		H28.8.5		評価者職氏名	スポーツ振興課長 海老沢 康子			

環境影響	有益な環境影響	スポーツを楽しむ環境づくり		有害な環境影響 を及ぼす原因活動	施設貸出、資料作成	規制を受ける環境法令等	無
						緊急事態	無